

発行所 〒160-0017 東京都新宿区左門町11番地6の101 社団法人 大学女性協会 電話 03-3358-2882 FAX 03-3358-2889 http://www.jauw.org E-mail: jauw@jauw.org 発行人 房野 桂 編集責任者 端本 和子

# J A U W

## おもな記事

- 1面 会長挨拶、第53回通常総会案内、第30回 IFUW 総会
- 2面～3面 2009年度国内奨学金贈呈式、研究発表概要
- 4面 支部だより(岡山・栃木)、第9回自然科学講演会、広報からのお知らせ、ほか

## 第53回通常総会ご案内

早春の候 皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、第53回通常総会が静岡市で開催されることとなりました。日程等は下記のとおりです。どうぞお問い合わせの上、多数ご出席くださいますようお願い申し上げます。

### 1. 役員会 (会場: JR 静岡駅ビル パルシェ7階) 総会関係 (会場: ホテルアソシア静岡)

月 日	会 合	時 間	会 場	費 用
5月8日 (土)	臨時理事会	13:00~13:30	駅ビル パルシェ7階 第2・3会議室	
	評議員会	13:30~15:30		
	支部長懇談会	15:30~17:00		
5月9日 (日)	懇親会	18:00~20:30	3階「駿府の間」	会費 8,000円
	総 会	9:00~16:00	3階「駿府の間」	総会費 3,000円 昼食代 3,000円

- \* 懇親会には、静岡大学音楽教育講座 准教授 小西潤子氏のご指導の下、静岡大学生によるガムラン-青銅のオーケストラの演奏を予定しています。
- \* 2回目の試みとして、総会の午前の部の終わりに公開講演会を予定しています。  
・講師 静岡県世界遺産推進室 講演内容 世界遺産と富士山

### 2. 宿泊 ホテルアソシア静岡

〒420-0851 静岡市葵区黒金町56 Tel 054-254-4141 Fax 054-255-6520 (チェックイン14:00 チェックアウト11:00)

交通 詳細は申込書などとともに配布します。JR 静岡駅下車徒歩2分  
宿泊料金 5月7日(金)

8日(土) 1泊 シングル10,620円・ツイン18,520円(朝食つき税込み)  
9日(日) ホームページ <http://www.associa.com/sth/>

\* 宿泊については、静鉄観光サービス㈱へ各自で申し込み・支払い等を行ってください。他に、ホテルセンチュリー静岡と静鉄ホテルプレジオを用意しています。

\* ご予約の場合は必ず大学女性協会とお伝えください。

〒420-8509 静岡市葵区追手町2-12 Tel 054-251-6415 Fax 054-251-6710  
ホームページ <http://www.sts21.com> 静鉄観光サービス㈱

### 3. 見学会 (バスツアー)

【グリーンピア牧之原お茶摘み体験と今川義元開基の静岡臨済寺】

日 程 5月10日(月) 8時30分 ホテルアソシア静岡(1階 ホテル南面乗場) 出発  
15時30分 静岡駅 到着予定

参加費 7,000円 《参加申し込みが25名以上60名までで実施いたします。(先着順)》

### 4. 申し込み方法

1) 申込書に必要事項をご記入のうえ、「支部提出用」は各支部へ提出。「個人控用」は総会当日に各自ご持参ください。各支部で出席者を取りまとめ「支部出席者取りまとめ用紙」にご記入のうえ、3月26日(金)までに下記へお送りください。

〒420-0847 静岡市葵区西千代田町14-9 鈴木キミア方  
「第53回大学女性協会通常総会」係 Tel&Fax: 054-245-1386

2) 費用(総会費・懇親会費・昼食代・見学会費)は、4月5日(月)までに、郵便振替用紙で個人別にお振込みください。

振込先 口座番号 00850-9-81521  
口座名称 大学女性協会静岡支部

3) 総会・懇親会・見学会のキャンセル受付は4月26日(月)までとします。  
総会費3,000円はキャンセルの日時に関係なく返却できませんのでご了承ください。

ご不明の点がございましたら下記へお問い合わせください。

〒417-0001 富士市今泉8-13-11 Tel&Fax: 0545-53-2458

メール izumiful@agate.plala.or.jp 第53回通常総会実行委員長 山下いづみ

## 「名称・呼称の変更について思うこと」

会長 房野 桂

皆様、明けましておめでとうございませう。

名称を大学女性協会としてからやっと1年7カ月経ち、他団体からも徐々に大学女性協会と呼ばれるようになり、新名称もやっとなじりだしたかと思っております。

12月1日、国際婦人年連絡会の常任委員として、福島大臣と面談する機会がありました。大学女性協会会長としても発言していただき、山口みつ子事務局長がおっしゃってくださったので、セミナー後に出した要望書の内容を改めてお願いいたしました。福島大臣は、おどめの要望書をちゃんと読んでおられるとの感触を得ました。

太平洋地域のジェンダー平等の推進としてのジェンダー平等の存在意義を主張し、予算削減に反対してくださるようお願いいたしました。前エグゼクティブ理事もご出席になつていて、同様の発言をなさいました。前理事長は、首尾一貫して当協会を「大学婦人協会」とお呼びになりました。1970年代から、当協会をご支援くださっていた前理事長としては、「大学婦人協会」が心に深く浸透した名称で、やはり新名称の定着には、まだまだ時間がかかると思いました。

ところで、JAUWは、1989年に、中村ミチコ会長の下「新国内行動計画をめぐって」と題する全国セミナーをエグゼクティブで開催しました。神奈川支部は、「日本語にあらわれる性差とそれに対する意識」と題する研究発表をいたしました。その中で、配偶者を「主人」とか「家内」と呼ぶことに対する意識調査を行い、全体で「主人」を支持する人は38%、「夫」(約37%)、「つれあい」(約2%)、「姓を言う」(約14%)などとして、なるべく「主人」という言葉を使わないように工夫している姿が浮かびあ



国内奨学金贈呈式 1月9日(土) 京王プラザホテルにて。写真=房野会長から奨学金を贈呈される社会福祉奨学生の林真希子さん

がってきたことを指摘いたしました。「主人」の反意語は「召使い」か「奴隷」ですので、そのような差別語を使わないようにするのがジェンダー平等をめざす女性のすしたわけですね。

それから21年。私はそれ以前より、自分の夫を「主人」といったことはありませぬし、これまで会長をなさった方たちも皆「夫」や「つれあい」という呼び方をお使いになつてます。ところが、未だに大学女性協会の理事や会員の中で、何のためらいもなく「主人」が、「主人」とおっしゃる人が多いことに戸惑つております。

### “教育・エンパワーメント・開発”をテーマに 第30回 IFUW 総会 メキシコシティ (2010/8/5-9)

(スケジュール)

8/3 登録開始、トレーニング・プログラム、ヤングメンバー・プログラム  
8/4 評議会、オリエンテーション等

	午前	昼	午後	夕
8/5	開会式	本会議1	IFUW 献金ランチ 本会議2/ 平行企画	全体会1 新加盟協会レセプション/決議案自由討議
8/6	テーマ1と2 ID セミナー	若手ランチ1/ 次世代ランチ	テーマ1と2 ワークショップ	地域会合/ 新旧役員交代
8/7	テーマ3と4 ID セミナー	VGIF ランチ	テーマ3と4 ワークショップ	メキシコの夕べ
8/8	本会議/平行企画	地域会長ランチ	本会議4/平行企画	新委員会発足
8/9	全体会2	若手ランチ2	本会議5/ 平行企画	本会議5 続/全体会3 ガラディナー

8/10 評議会、訪問  
英文による詳細 <http://www.ifuw.org/ifuw2010/index.shtml>

- ・会議への登録は上記 URL により、各自ネットで行って下さい
- ・6~7日のみの部分参加や25歳以下の学生対象の登録費割引があります
- ・会場のグラン・メリア・レフォルマ・ホテルは旅行代理店による期間中の予約を受け付けません。上記 URL に従い、各自で予約をお願いします
- ・ただし、総会会場とは異なるホテルなら、航空券と現地ツアーを手配する JTB に宿泊予約も依頼できます

## 第30回 IFUW 総会 (メキシコ) 出席旅行 速報

この度、(株)JTB 首都圏は(株)大学女性協会様より「第30回 IFUW 総会 (メキシコ)」出席旅行のオフィシャル旅行代理店に指定を頂きました。弊社と致しましては総力を挙げ、会員の皆様にご安心且つ快適なご旅行が出来ます様、一生懸命お手伝いをさせていただきます。何卒宜しくお願い申し上げます。

### 【旅行日程】

- (A) 2010年8月2日(火)~8月12日(木) 11日間
- (B) 2010年8月4日(水)~8月12日(木) 9日間
- \* 飛行空路は成田発(ロサンゼルス経由)メキシコシティを予定しております
- \* 関西・中部発をご希望の方もお問い合わせ下さい
- \* 予定航空代金235,000円 空港税、燃油サーチャージは別料金

### 【現地オプションツアー/8月3、4日予定 日本人ガイド・昼食付き】

- (A) メキシコ市内&テオティワカン遺跡観光 (9:00~17:00)
- (B) クエルナバカ&タスコ観光 (8:00~18:00)
- \* テオティワカン: メキシコシティの北に位置するメソアメリカ最大の古代遺跡、世界文化遺産
- \* クエルナバカ: 外国人宣教師と日本人カトリック信徒を描いた「日本二十六聖人殉教壁画」が有名
- \* タスコ: 銀鉱山として栄えた、白い壁と赤いレンガの家屋、石畳が続く幻想的な山沿いの町
- \* AのみBのみ及び AB 両方の選択ができ、また他の航空路でお出になる会員の方にもご利用頂けます

**速報!**

### 【メキシコシティ】

- ・気温(8月): 最高25度 最低13度 \* 高地の為、夏も非常に過ごしやすい
- ・通貨: ペソ (1ペソ=約7.5円) \* 日本円からの両替も可能ですが換算率は米ドルに比べ7割程度のことも
- ・時差: 日本時間よりマイナス14時間

(株)JTB 首都圏への問い合わせ先等詳細は、次回会報にてご案内いたします

# 二〇〇九年度国内奨学金贈呈式

2010年1月9日(土)、京王プラザホテル「花」の間で開催された「新春のつどい」は国内奨学金贈呈式で幕を閉じた。今年、受賞者は一般奨学生6名、社会福祉奨学生3名、一般奨学生6名と、社会福祉奨学生1名が出席した。7名は房野桂会長から奨学金を贈呈され、奨学生からは研究への意欲が語られた。研究は多岐にわたっており、奨学生がそれぞれの分野で自由に研鑽している姿に、会場は奨学生への期待と感動にあふれた。

## 選考と結果

### 第62回 一般奨学生 第19回 安井医学奨学生

国内奨学委員長  
上野 郁子

本年度も国内奨学生として一般奨学生6名、うち1名はホームズ奨学生、安井医学奨学生1名、社会福祉奨学生3名を募集いたしました。6月上旬に東京都、埼玉県、千葉県内の諸大学と琉球大学の計71大学の学長と26の支部宛に募集書類を発送し応募を依頼しました。9月の締め切

り、応募者数は昨年度に比べて「一般の部」で4名増の47名、「安井医学の部」では1名増の9名、「社会福祉の部」は7名増の10名でした。10月25日に房野桂会長出席のもと選考委員会を開催し、「一般の部」31名(本部18名、支部13名)、「安井医学の部」9名(本部3名、支部1位6名)から1名の奨学生を推薦しました。この結果は11月1日の理事会で承認されました。社会福祉奨学生は別記。

「一般の部」の応募者の研究課題を分類しますと、自然科学系15名、人文科学系18名、社会科学系14名、となります。今年も大変優秀な応募者ばかりで、しかも、どの分野についても

でもそれぞれのひとが各自個性豊かなテーマを選び、そのテーマを自分の考えで主張し、自分の方法で展開しているという印象を強く受けました。自然科学系の研究では今年も、物理、数学、生物学などの基礎科学、応用化学、応用生物学、それに医学の問題と広い分野に分散していましたが、奨学金は、物理学の井上洋子さんと生物学の久保尾崎さんに差し上げることに決定しました。井上さんは分子の解離現象の研究をしており、その研究は宇宙での反応の解析にも使えるところで夢がありま

す。久保さんは哺乳類の進化を現存する身近な動物の歯を起点とした定量的研究を精力的に進められておられる。過去の各年代の地球上の動物と植物の相関性まで手がかりが得られるのだらうかと成果が楽しみです。人文科学系、社会科学系の分野には、哲学、法律、心理学、文学、音楽、美

術、国内の社会問題、国際文化、国際関係、看護学、と32人が32色の研究テーマをあげておられ壮観でした。その中で人文科学系では、ANNOMarikoさんと北川恵さんを選びました。ANNOMarikoさんは、日系二世のアメリカ人女性で、アメリカでの大学生時代には化学を学び、大学院でフ

ルートに専攻されてから、日本の古典芸術に向かわれて、いまは東京芸大で能と囃子を中心に英語を勉強をしておられる方です。幅広い背景と言葉の壁のないANNOMarikoさんは、日本女性の仲間として、ぜひとも日本文化、日本の人と国を世界に伝えていただきたいと願っております。北川さんには、私たちにとっては縁遠い中世西洋の哲学者の思想を音楽という切り口で充分に研究し、私たちに教えていただきたいと思

### 第38回 社会福祉奨学生

社会福祉委員長  
縄田真紀子

社会福祉委員会は、国内奨学委員会とともに、本年度初めより奨学生募集の準備を始め、各大学学長および各支部長宛に奨学生候補者の推薦をお願いしました。今年度の応募者は10名、大学院生1名、学部生9名です。10月24日、房野桂会長出席のもと、選考委員会を開催。委員会に先立ち各委員は書面による選考を行い、各自の評価表を作成して選考委員会に臨み、学業成績、専攻・研究内容、人物評価、将来への展望、障害の状況、推薦文を加味して慎重に審議しました。その結果、大学院生1名、学部生2名の候補者を選び、11月理事会で承認され決定しました。

大浦幸子さんは、体に障害がある自分にとって一番身近な分野であると考え社会福祉学を専攻されました。「社会福祉は、人々の幸せを守ること、人々がより良く生きることを支えるものである。生活していく上で問題や困難が生じたとき、一人で立ち向かうには限界がある。小さいときから医療現場を身近に感じ支えられる側であった。これからは患者さんを支え患者さんに係わる問題の解決に、自分の経験を生かしたい。将来は医療ソーシャルワーカーとして自立したい」との希望をもっておられます。

佐藤麻友さんは、看護学を専攻し、看護師を目指されています。自分の入院体験を生かし、患者さんに安心と安らぎを与えられる看護師になるために、十分な知識と熟練した技術に身に着け、自分で考えられるようになり、努力をされています。「高い学力と意欲、粘り強い実行力の持ち主である」と推薦文に書かれていました。

以上のように、困難な障害を乗り越えて、それぞれの分野で意欲的に勉学・研究に励まれ、将来はその成果を社会に役立てたいと、チャレンジされています。

今年度の特徴としては、応募者のレベルが一段と上がり、多岐にわたった分野から応募があったことでした。例えば、政治学、日本画、住居空間計画、インテリアと色彩、現代子ども学などです。

奨学生の皆様の意欲と情熱に応えるべく本奨学金の一層の充実を願わずにはいられません。

## 2009年度 JAUW 国内奨学生

### I 一般奨学生 大学院生6名 (\*ホームズ奨学生)

氏名	大学院	研究科・専攻	課程・学年	推薦	出身大学
井上 洋子	奈良女子大学大学院	人間文化研究科複合現象科学専攻	博士後期課程3年	奈良支部	奈良女子大学
久保(尾崎) 麦野	東京大学大学院	理学系研究科生物科学専攻	博士課程3年	同大学院	東京大学
ANNO Mariko	東京芸術大学大学院	音楽研究科音楽文化学専攻	博士後期課程1年	同大学院	トクワイイナ特
北川 恵	上智大学大学院	哲学研究科哲学専攻	博士後期課程2年	同大学院	慶應義塾大学
本田 恭子	京都大学大学院	農学研究科生物資源経済学専攻	博士後期課程3年	京都支部	京都大学
*小川 幸恵	大阪大学大学院	言語文化研究科言語社会専攻	博士前期課程2年	大阪支部	大阪大学

### II 社会福祉奨学生 大学院生1名 学部生2名

氏名	大学・大学院	学部・学科	研究科・専攻	課程・学年	推薦	出身高校・大学
林 真希子	東京大学大学院	薬学系研究科生命薬学専攻	薬学系研究科生命薬学専攻	博士課程2年	同大学院	東京大学大学院
大浦 幸子	長崎国際大学	人間社会学部社会福祉学科	人間社会学部社会福祉学科	学部2年	長崎支部	長崎国際大学
佐藤 麻友	大阪大学	医学部保健学科	医学部保健学科	学部2年	大阪支部	大阪大学

### III 安井医学奨学生 大学院生1名

氏名	大学院	研究科・専攻	課程・学年	推薦	出身大学
大園 瑛子	東京医科歯科大学大学院	歯学部総合研究科ウイルス制御学専攻	博士課程1年	同大学院	お茶の水女子大学

林真希子さんは、修士課程を修了後、社会人経験を経て、博士課程に入学。現在、主として健康食品の適正な情報伝達方法について研究をされています。事故後「現状の体でも開拓が可能な分野の勉強を始めよう」と薬学関連ビジネスを研究する「ドラッグ・ラボ」の博士課程にチャレンジを決定されたそうです。「本研究は社会薬学における最先端の課題を扱っている。今後の高齢社会において日本の医療・医薬品産業が直面する問題について真正面から解決策を導こうとするものである」と担当教授の推薦の言葉で

術、国内の社会問題、国際文化、国際関係、看護学、と32人が32色の研究テーマをあげておられ壮観でした。その中で人文科学系では、ANNOMarikoさんと北川恵さんを選びました。ANNOMarikoさんは、日系二世のアメリカ人女性で、アメリカでの大学生時代には化学を学び、大学院でフ

直面している問題を取り上げておられる本田恭子さんには一般奨学金をまた、パレスチナ問題の解決を願っての小川幸恵さんの研究にはホームズ奨学金を差し上げることといたしました。「安井医学の部」には9名の方が応募されました。いずれも甲乙付けがたい研究課題であり、いますぐにでも世界のヒトの健康に役立つ研究ばかりでしたが、私たちみんなが一刻も早い達

成を望んでいるがん撲滅のための研究に励んでおられる大園瑛子さんに奨学金を差し上げることといたしました。会員の皆様に応募者全員の研究課題をご紹介できないのが残念ですが、皆様のお力で、このような多数の優秀な大学院生が応募されたことを感謝いたします。

下にある集団では大園君がより大さき傾向がみられ食性に応じた顎骨・大臼歯形態の小進化が種内で生じた可能性が提示された。また大臼歯の機能と寿命の関連性を調査し、大臼歯が大きい磨滅が遅いほど寿命も長くなるということが明らかになった。これは哺乳類において、大臼歯が寿命の制限要因になっていることを示唆する初の実証研究である。飼育実験などが難しい大型野生哺乳類を用いて進化生態学的研究を行うことは、多くの困難が伴うが、ヒトを含む哺乳類の進化の様式を知る上では他の分類群よりも多くの知見を提供しうる。学位取得後も二ホンジンガなどを対象に、環境と形態進化の関連性を明らかにする研究を続けていきたいと考えている。

士論文にまとめました。上演の映像や録音などを使用し、謡と能楽囃子を能の「骨格部分」を示す小段単位に分け、囃子の音楽技法を古典と比較分析しました。さらに、謡本や手附を参照し、能楽師、新作の創作、作曲家などにインタビューした。新作能では、舞台上の動きと音楽との相互作用

### 提出論文概要と将来の抱負

#### 〔一般奨学生〕

##### 低速度多価イオン衝突における運動量移行及び分子解離ダイナミクス

奈良女子大学大学院 井上 洋子



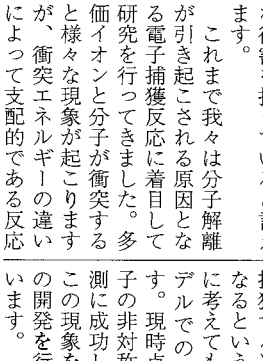
一般奨学生の井上洋子さん

私は、低速度多価イオンと分子を衝突させた際に生じる、分子の解離現象について研究を行っています。分子の解離現象は複雑な動力学を持ち、実験に高い精度と多くの時間を要する為明らかになっていない部分が多くを占めています。また本研究のデータは、原子物理学分野だけでなく宇宙物理学分野や核融合プラズマ分野など多様な分野に応用されるため、非常に重要な役割を担っていると言えます。

現在「分子の非対称性解離」現象の解明に力を入れています。この現象は、入射多価イオンが二原子分子と衝突する際に、入射イオンと分子の衝突角が鋭角に近づくと、非対称性解離現象が顕著に観察されます。この現象は、入射イオンと分子の衝突角が鋭角に近づくと、非対称性解離現象が顕著に観察されます。

##### 有蹄類の大臼歯形態進化の要因解明を目指して

東京大学大学院 久保(尾崎) 麦野



一般奨学生のANNO Marikoさん

私は伝統音楽の一つである能楽の中の「謡」に焦点を当て、新作能における「謡」の創作と演奏の相互作用に着目して研究を続けています。

私は伝統音楽の一つである能楽の中の「謡」に焦点を当て、新作能における「謡」の創作と演奏の相互作用に着目して研究を続けています。



一般奨学生の久保(尾崎)麦野さん

を主に採食する種(ウシ等)は、木本植物の葉などを主に採食する種(キリン等)より、咀嚼筋が大臼歯が大きい等の特徴があることが、種間比較から指摘されてきた。これは粗質で研磨性のあるイネ科植物を大量に採食することへの適応と考えられているが、種間で見られる形態進化が、種内集団間でも観察されるのかを検討した研究はない。そこで食性の変異が大きい現生二ホンジンガ集団を対象に、食性と大臼歯形態の関連性を調査した。その結果、北に生息する集団は南の集団よりも大臼歯の計測値が有意に大きく、さらに北方集団のうち特に厳しい環境

##### 能楽を通しての国際交流

東京芸術大学大学院 ANNO Mariko (アンノウ・マリコ)

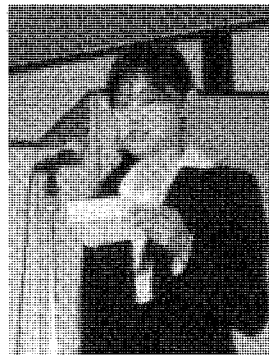
私は伝統音楽の一つである能楽の中の「謡」に焦点を当て、新作能における「謡」の創作と演奏の相互作用に着目して研究を続けています。

用、謡と囃子のリズム関係などに新しい挑戦が認められますが、古典能が土台になって音型や技法が作曲家や笛方によって生み出され、能楽囃子の新しい研究課題に迫っています。古典能の影響力を再認識し、能の音楽に新鮮な風をもたらす新作の重要な役割を明らかにしました。

以上が私の芸大修士論文の要旨ですが、私はアメリカの大学院でもフルートの実技で学位を取得しました。

### アウグスティヌスにおける「音楽」の思想 —西洋中世初期の音楽美学研究—

上智大学大学院  
北川 恵



一般奨学生 北川恵さん

私の研究は、「音楽」に関する思想である。これをキリスト教教父哲学者アウグスティヌスにおいて研究している。彼における「音楽」(Musica)とは、作曲家研究や楽曲分析といった実証的な議論ではなく、哲学的に豊かな思想である。「音楽」とは、まず第一には自由学芸の中の理数系の学問の一つであり、「数」(リズム)の認識論である。「数」とは万物に見いだされる秩序であり、数の秩序を認識することは存在論的、形而上学の問題でもある。また、感性論の問題も重要であり、現実の歌唱行為は、神讃美の最善の実践にもなっていた。こうして、アウグスティヌスにおける「音楽」

### 農村での環境資源の適切な維持管理を 実現する新たな協働の形

京都大学大学院  
本田 恭子

農地や水に代表される農村の生産基盤を形成するに、その環境資源は、その地域



一般奨学生 本田恭子さん

た。私の夢は、英語の世界に音楽を紹介する架け橋となり、日本とアメリカをはじめとする海外との交流を促進させることです。英語の世界で音楽はほとんど知られていませんので、私のバイリンガルの能力を生かして、能楽や日本の伝統芸術を英語圏に発信するのが私の使命ではないかと考えています。そのために一日も早く芸大の博士課程を修了し、英語圏に日本の芸術を伝える仕事につきたいと願っています。

このように農村の環境資源は、伝統的に住民自身が共同で管理していました。これは、かつて農村住民の大部分が農業を営んでいたため、環境資源を守っていくことが必要であったことと、また彼らが狭い生活圏内でよく似た暮らしを営んでいたため、共同で活動することが容易であったことにより成立していたと考えられます。しかし近年、農家戸数が減少し、多くの住民が農業以外で生計を立てるようにな

### 平和構築論とパレスチナ問題

大阪大学大学院  
小川 幸恵

平和構築とは、紛争が再発することを避けるために平和を強化し、強固にするための構造を特定し、それを支えるための取り組みである。平和構築には様々なアプローチがあるが、私はその中でも経済的アプローチによる平和構築を軸に、現在進行中のパレスチナ開発援助の実際を研究している。



ホームズ奨学生 小川幸恵さん

この結果を、日本政府が中東和平達成のため支援活動を行っているパレスチナ・ジェリコ地域の支援内容と照らし合わせ、

この支援活動が現在のパレスチナの平和構築段階において妥当なものであるかを検証したい。遠い将来には、パレスチナから紛争が無くなり、パレスチナが国として認められてほしいと考えている。

### 【社会福祉奨学生】 社会人の再チャレンジ

東京大学大学院  
林 真希子

当初、私は生化学分野での研究を志し、企業の中央研究所においてタンパク質医薬品原薬の分析技術を開発する職に就いた。しかし、一瞬の事故の後遺症で肩から下の動きを失い、当該職の継続をあきらめざるを得なくなった。残された肩から上での何ができるか。考えた結果、今後に必要な地盤を新たに構築すること、つまり、現状の体でも開拓可能な分野の勉強を始めようと思ひ、東京大学大学院薬学系研究科の薬学関連ビジネスを研究する博士課程にチャレンジすることを決意した。

### 私の将来への希望

長崎国際大学  
大浦 幸子



社会福祉奨学生の林真希子さん

発信し提言するよいうなコンサルティング業を職にしたいと考えている。また、本研究を通して、健康食品のみならず、医薬品等他の製品の消費者研究にも応用できる研究手法を確立し、消費者研究を実施しようとする企業に対するコンサルティングで自立できると考えている。

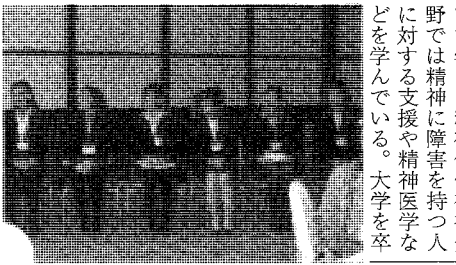
### 【安井医学奨学生】 癌細胞に特異的な転写因子E2Fの実態 と制御機序の解明 —癌の根本的治療法の開発を目指して—

東京医科歯科大学大学院  
大園 瑛子



当日の会場風景

医師とは異なる視点で、患者の治療を考えていく為に、生理学や解剖学などの身体学的な知識をしっかりと学び、実用出来るようになりたいです。また、古典的な治療だけでなく、普段から新しい医療や感染症などの病気の動向に注目していきたいです。このように、看護師の役割を考えていくと、様々な勉強をして、実践する必要があると思います。一方、しんどい職業であるですが、様々な人たちが安心して生活できるように、医療に携わっていきたく



会長の挨拶に聞き入る奨学生

### 看護におけるちえとわざ

大阪大学  
佐藤 麻友

私の専攻分野は看護学です。私は、今までの入院経験を生かし、患者に安全と安楽を与えられる看護士になりたいです。その為には、



安井医学奨学生の大園瑛子さん

癌は人の死亡原因の第一位を占めています。女性に多く発症する癌は、治療中の脱毛や癌の種類によっては子宮摘出・乳房切除などを強いられる、肉体的かつ精神的な苦痛を伴う疾患です。現在の抗がん剤は増殖細胞を優先的に傷害するため、癌細胞と「増殖」という共通項をもつ正常な増殖細胞への副作用が避けられませんが、根治的な治療には、正常な細胞を傷害せずに癌細胞特異的に傷害することが必須です。そのためには、癌化機序に基づいて、真に癌細胞特異的なアプローチをすることが重要であると私は考えています。

浦和第一女子高校とお茶の水女子大学で学んだ女性としての矜持を忘れずに、東京医科歯科大学において更なる研鑽を積み、最終的には社会還元できる研究を粘り強く続けていきたいと思っています。

### 〈支部だより〉 2011年第54回通常総会を 開催する岡山支部の近況

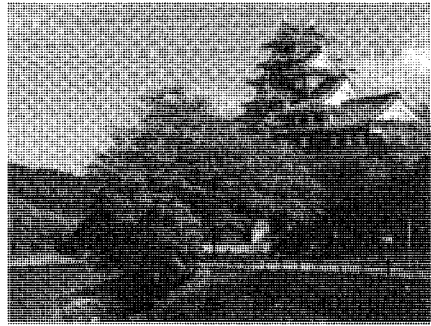
支部長 渡邊 年子

岡山支部では、「国際交流・国際親善」というJAUWの活動目標に沿って26年前から「外国人による日本語弁論大会」を主催しています。これまでに約30の国と地域から280名を越す出場者がありました。この数年はその弁論の録画を利用して、教育現場で国際理解教育の事前授業も行っています。

また、2009年度は岡山市との協働で男女共同参画事業を3回行いました。6月は小林緑先生にご来岡いただき「女性作曲家を聴く」というレクチャーコンサート

充実した3時間でした。そして1月31日には「女性科学者からのメッセージ」シリーズの第5弾で「マリアーの新築開発を目指す」を開催予定です。岡山大学の韓国研究者による講演であり、女性の科学者の視点、併せてグローバルな視野で世界を舞台として活躍する先例を紹介することにより次世代へ向けての啓発をしたいと思います。近年岡山において、大学女性協会岡山支部の活動の輪が広がり、より多くの方々に認知されてきたことをうれしく思っています。

さて2011年5月に第54回もの積層構造になっていて、直径0.2ミリメートルの穴の側面をめぐらしてあるそうです。大野博士は無電解めっきの反応速度を電気化学的に測定する方法を見出し、論文として発表されました。種々の金属と還元剤の組み合わせについてご自身で測定した結果の図が示されました。



青空に生える岡山城

### 〈支部だより〉 栃木支部の人と課題

栃木支部長 増 潤 民子

この秋、旭日大紋章を叙勲なさったあの、森山真弓前衆議院議員は、栃木支部の会員です。森山議員は、名前を連ねていただけではありません。向上心のある女性が大好きですから、当支部の会合には必ずご出席になり、親しくお話しくださいました。特に、奨学賞贈呈式でのお話は毎回、奨学生を大変感激させました。

森山議員は4回大臣を歴任なさいましたが、その都度私たちは皆で大臣室を訪ねました。旧首相官邸始め、3つの省の見学、その関連施設見学など思い出に

授の講演を主にし、記念事業を行います。同時に、マンネリ化した贈呈制度の見直しを進めています。また、嘗て元支部長を中心

にバザーやダンスパーティーで作った基金を座して利用するだけでなく、新たな資金獲得活動も再開します。もう一つの活動

は、全国セミナーです。今までに十数回研究発表してきましたが、今年には久々にセミナーへの研究参加こそJAUWらしいです。今後ともできるだけ研究に参加するつもりです。そのためにも、行政や地域団



2009年度の支部総会後の懇話会

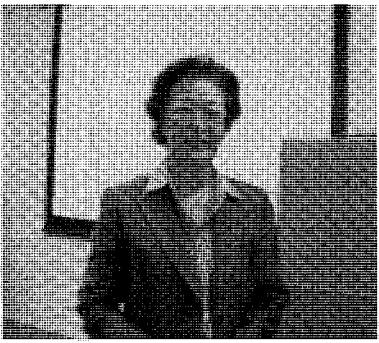
### 第9回自然科学講演会報告

### 電子機器の発展を支えているめつき技術

2009.12.12(土) お茶の水女子大学にて

講師の大野謙博士(元東京工業大学教授・1987年度猿橋賞受賞者・科学研究奨励委員会委員)は電気化学が専門です。電気化学の一分野である表面処理の「めつき」が講演のテーマです。

めつき技術の歴史、めつき方法の進歩、めつき材料の日常用品への応用、めつき反応の電気化学的解析、そして先端めつきの現在とこれからについて、興味深



講演者の大泉謙委員

いめつき表面の写真を交えて紹介されました。めつきには、電気めつき以外にも、電気を使わない無電解めつきがあり、後者を利用すると、プラスチックやガラスのような電流を通さない材料にめつきができます。そして、複雑な形状の表面に薄く均一にめつきできるそうです。めつきによりプラスチックに導電性や電磁波をシールドする機能

を付与することができ、パソコンや携帯電話はめつきがなければ動きません。めつき技術が活躍しているところで、大野博士はそういう人達を教育・指導なさっているとのこと。めつき技術の研究開発には、根気と細さが必要とのことですが、女性に向けた分野かもしれせん。

【共催】科学研究奨励委員会 東京支部 お茶の水女子大学 科学奨励委員会 桜木 雅子

### 国際奨学生研究報告会

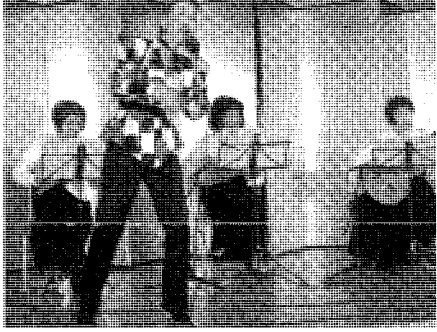
2009年度国際奨学生の研究報告会に是非ご参加下さい

日時：2010年3月14日(日)午後1時半～4時半  
会場：アルカディア市ヶ谷

研究テーマ：  
「気候変動による都市緑地帯エコシステムへの影響」  
アメル・ベン・ハモウダさん  
「バッタの群生相化を引き起こす雌親バッタの要因」  
会費：1000円  
申込：3月6日迄に事務局へ  
12時からの昼食会にもご参加下さい  
(3000円)

### 新春のつどい

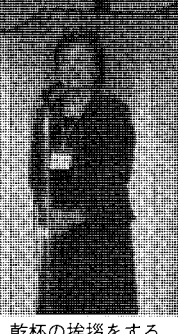
2010年1月9日「も心地よく響き渡り」(土)京王プラザホテルに「新春のつどい」が開催され、110名が集いました。海老根静江さんの開会のことば、房野桂会長の挨拶に続き、第一部国内奨学金贈呈式が行われ、望月渚さん、ピアノ森野泉さん、マンドリン・アンサンブル「みもぎ」の演奏によるシャンソンを贈呈式を兼ねました。参加者全員の「オーシャンゼリゼ」なつた経緯



熱唱する望月渚さんとマンドリンアンサンブル「みもぎ」



出席者と一緒にシャンソンを楽しむ。



乾杯の挨拶をする加藤会員

### 心より感謝申し上げます。

財務委員会 松崎和子

### 《理事会から》

- ・新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。
- ・11月20日 文部科学省講堂にて「平成21年度文部科学省社会教育功労者」として加藤恭子会員(社団法人大学女性協会推薦)が表彰されました。

### 《広報委員会から》

- ・会報がHPでみることができるようになりました。
- ・2009年度234号、235号が現在公開されています。どうぞ、JAUWの活動にご活用下さい。
- ・HPのContentsの刊行物をクリックしていただくと、会報をみるができます。
- ・支部だよりの原稿を募集しています。

### 新入会員 2009年11月～12月(理事会承認)

- 茨城支部：井上典子
- 栃木支部：長谷川央子
- 東京支部：吉田美和
- 東京支部：渡邊ヒサ子
- 神奈川支部：高橋典子
- 静岡支部：齋藤佳子
- 大分支部：市ヶ谷洋子

### 社団法人大学女性協会・女性作曲家シリーズのご案内

### バロック時代の女性作曲家たち

### 求道会館で聴くチェンバロと歌

日時：2010年3月20日(土) 開場：14:00 開演：14:30

『女性作曲家列伝』の著者である小林緑氏(国立音楽大名誉教授、大学女性協会会員)が、このたびは、カッチーニ、ストロツィ、ド・ラ・ゲール、マルチネスなどのバロック時代の女性作曲家の曲を紹介して下さいます。演奏者には、ソプラノに櫻田智子氏、チェンバロに松岡友子氏という世界を舞台に精力的にご活躍中の若手実力派を迎えます。武田五一設計の求道会館(東京都指定有形文化財)で繰り広げられるこのコンサートは、皆さまにとって、きっと忘れ難い思い出となることでしょう。

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

場所：求道会館(地下鉄南北線東大前駅より徒歩5分)  
入場料：一般3,000円、学生1,000円  
チケット取扱い・お問い合わせ：(社)大学女性協会事務所